

平成 20 年 1 月 18 日

各 位

会 社 名 シンワオックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 今 田 輝 幸
(コード番号 2654 大証第二部)
問合せ先 取締役経営企画室室長 松浦 公司
(TEL. 06-6683-3101)

株式会社ホックとの業務提携の検討開始に関するお知らせ

当社は、株式会社ホック（以下、「ホック」という。）と業務提携について検討を行うことで基本合意にいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 提携の趣旨

今般、当社とホックは、再編・淘汰が続く外食業界において、両社がこれまで培ってきたノウハウおよび経営資源を相互に活用することにより、当該事業におけるシェアを高めるとともに、お客様の満足度を一層向上させ、収益機会を新たに創出することを目的とした業務提携に向け、検討を開始することについて合意いたしました。

2. 提携の内容および見込まれる効果

現時点において、検討、推進していく事項として基本的に合意している内容および見込まれる効果は、以下のとおりです。

なお、詳細につきましては、今後協議を経て確定していく予定ですので、決まり次第お知らせいたします。

① 業態開発および商品開発について

当社は、「地鶏ごちそう処 とりひめ」をはじめ、19 業態におよぶ店舗を展開しておりますが、その中で培ってきた業態開発力や多様なメニュー提供に関するノウハウを提供するとともに、ホックのもつ効率的な郊外店舗の運営システムや F C ビジネスにおけるノウハウ等を享受し、新業態開発および商品開発を推進し、店舗の活性化に繋げてまいります。

また、食品販売等においては、ホックにより永年にわたり蓄積されたノウハウを生かし、共同で新商品開発を手掛けてまいります。

② 店舗開発について

当社は、関西圏を中心に店舗展開しておりますが、ホックの運営する関東圏の店舗に業態提案等を行うことで、情報およびノウハウの共有が可能となり、関東圏における新規出店の可能性が広がるものと見込んでおります。

③ 店舗管理システムの共同利用について

当社は、当社の関連子会社において、西日本を中心に F C 店舗を展開しております。その運用・管理において、既に構築されている「店舗管理システム」をホックに導入し、共同利用することにより相互にコストダウンが図れるほか、蓄積されたノウハウを共有してゆくことで、今後さらなる効率化が図れるものと見込んでおります。

④ 物流機能の共同利用について

当社は、当社の関連子会社において、西日本を中心に F C 店舗を展開しております。その運用・管理において、既に活用されている物流機能を共同利用することにより、相互に食材と物流におけるコストダウンが図れ、より安定した食材の供給が可能になると見込んでおります。

⑤ 食材の供給について

当社の卸売事業において、国内および海外の仕入チャネルを活用し、高品質、高付加価値食材を提供しておりますが、それらをホックの運営・管理する店舗等へ供給することにより、販売量増に寄与す

るものと見込んでおります。

⑥ 人材等の交流について

当社のもつ人事教育システムとホックがもつ永年にわたり蓄積された人事管理システム等のノウハウを相互に共有し、今後の新たな人事制度の構築に着手いたします。また、人材派遣および研修等の共同実施、および採用・研修等におけるノウハウの共有化においても推進してまいります。

3. 会社の概要

商号	株式会社ホック (JASDAQ 証券コード 2906)
所在地	東京都中央区日本橋人形町 3 丁目 11 番 10 号
代表者名	取締役社長 森 洋一
設立年月日	昭和 43 年 4 月
資本金	18 億 7,750 万円
事業内容	F C チェーン店の展開、食材の販売

以 上